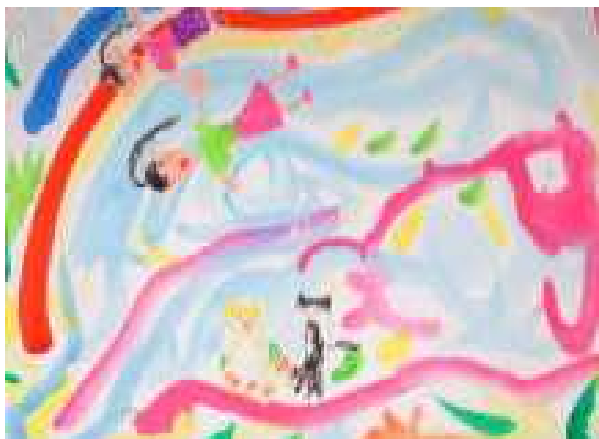


里庄町立 図書館ニュース

里庄西小学校 1 年生



にじいろらんど
笠原 花佳



ぐるぐるのまち
岡崎 楓大



からふるおはな きれいだな
岩元 咲枝



うみであそべるらんど
長嶺 蓮

第342号 令和3年11月

お知らせ

館内利用について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の趣旨をご理解いただき、次の点にご協力ください。

- ・マスクを着用する。
- ・せきや発熱等の症状のある方は、利用を控える。
- ・入館時、自動体温測定器で体温測定をする。
- ・長時間の滞在は控える。(原則1時間以内)
- ・入館・退館の際には、手を消毒する。
- ・ソーシャルディスタンスを確保する。

「ふくちゃん 読書手帳」の利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ?」「読んだ本だった!」「読んだ本が思い出せない!」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。どうぞご利用ください。

なお、50冊、100冊読んだ方には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。さらに、200冊、300冊とどんどん読んでください。100冊追加ごとにプレゼントが待っています。

「おはなしのへや」

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。名前も「おはなしのへや」に変更しました。あわせて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えをしやすいとしています。ぜひ、ご利用ください。

ホームページに「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（さとうきよあき、通称せいめいさん：1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄町出身の博物学者です。

佐藤清明の業績を研究するための団体「佐藤清明資料保存会」の活動の様子などを紹介しています。知られざる知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、里庄に関係のある方は、ぜひ里庄町立図書館のホームページをご覧ください。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。大切に扱いましょう。無断で持ち出さないようにしましょう。返却期限を守りましょう。

☆万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館何でもQ & A その6

Q ずっと前の新聞って読めるんですか？

- A いつの新聞が必要ですか？
Q 3ヶ月くらい前の新聞です。
A はい。大丈夫です。あります。
Q 1年前の新聞は？
A それも大丈夫です。あります。
Q どのくらい前まで置いているんですか？
A 図書館では、今年度分と前年度分の新聞を保管しています。今は平成3年11月ですから、平成3年度と2年度の新聞を読むことができます。
Q ということは、いつの新聞から置いているんですか？
A 平成2年4月1日以降の新聞を置いています。
Q それ以前の新聞は、ないのですか。
A はい。ありません。保管年限が過ぎたものは、資源回収に出しています。
Q では、新聞の種類は？
A 山陽・中国・朝日・毎日・読売・日経・産経・日刊スポーツの計8種類です。

当日の新聞はこのコーナーに。



少し前までの新聞は棚の引き出しに、2種類（今の10日間と直前の10日間）に分けて入れてあります。



それ以前の新聞は、事務室の倉庫に保管しています。

このような新聞をお探しの場合は、カウンターで職員にお尋ねください。

また、返却もカウンターまでお持ちください。

☆ 清明さんの本が出版されました！

10月26日に岡山文庫（日本文教出版）から『博物学者佐藤清明の世界』という題名で、清明さんの本が出版されました。

佐藤清明資料保存会の木下浩顧問を中心に、保存会会長の加藤町長をはじめ、多くの保存会の会員が分担して、清明さんの生い立ちからの一生と、その生涯に研究された資料に関することなどを載せています。巻末には、清明さんが1935年に日本で初めて出版した妖怪事典『現行全国妖怪辞典』の翻刻が掲載されています。

11月1日から、出版を記念して特設コーナーを設置します。この機会にぜひ里庄町が生んだ知の巨人、佐藤清明を知ってください。この本は、図書館で貸出ができますので、ぜひご一読ください。

☆ ふくちゃんくじで、グッズを当てましょう！

令和3年10月27日（水）～11月9日（火）は全国読書週間です。里庄町立図書館では、この期間中にふくちゃんくじを実施します。50名の方にすてきなふくちゃんグッズが当たります。

期 間：令和3年10月27日（水）～11月8日（月）

応募方法：①期間中、本・雑誌・視聴覚資料を借りた方に応募券付き返却期限票をお渡しします。

②応募券にお名前と利用者番号をご記入の上、カウンターに設置している応募箱に入れてください。

当選発表：11月17日（水）図書館内および図書館ホームページ

受取期限：12月26日（日）17時

そ の 他：期間中本を借りた方全員にふくちゃんの紙製グッズを差し上げます。

行事予定・・・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を変更・中止する場合があります。

◎ 11月 特設展示（『佐藤清明の世界』出版記念コーナー、岡山文庫展）

1日	（月）	秋の読書週間（10/27～11/9）
2日	（火）	休館日
3日	（水）	文化の日 押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00 文化協会作品展 ～8日（最終日は12時まで）
4日	（木）	
5日	（金）	エルマーの工房 13：30～
6日	（土）	
7日	（日）	リサイクル市 ～13日
8日	（月）	
9日	（火）	休館日
10日	（水）	
11日	（木）	
12日	（金）	エルマーの工房 13：30～
13日	（土）	おはなしトトロ 14：00～
14日	（日）	ちぎり絵教室「紙遊会」 9：00～16：00 組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
15日	（月）	
16日	（火）	休館日
17日	（水）	
18日	（木）	古文書勉強会 13：00～
19日	（金）	エルマーの工房 13：30～
20日	（土）	第3回清明を読む会 13：30～ 清明研究会 15：00～
21日	（日）	休館日

22日 (月)
 23日 (火) **休館日** 勤労感謝の日
 24日 (水) ちぎり絵展 ～28日
 25日 (木)
 26日 (金)
 27日 (土) おはなしトトロ 14:00～
 28日 (日)
 29日 (月) **月末整理休館日**
 30日 (火) **休館日**

◎12月 特設展示 (クリスマスの本展)

1日 (水)
 2日 (木) そよかぜ作品展 ～25日
 3日 (金) エルマーの工房 13:30～
 4日 (土)
 5日 (日)
 6日 (月)
 7日 (火) **休館日**
 8日 (水) 押し花「ふしぎな花クラブ」12:00～16:00
 9日 (木)
 10日 (金) エルマーの工房 13:30～
 11日 (土) おたのしみ会 (クリスマスパーティー) 14:00～
 12日 (日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」10:00～16:00
 13日 (月)
 14日 (火) **休館日**
 15日 (水)
 16日 (木)
 17日 (金) エルマーの工房 13:30～
 18日 (土) 第4回清明を読む会 13:30～ 清明研究会 15:00～
 19日 (日) **休館日**
 20日 (月)
 21日 (火) **休館日**
 22日 (水)
 23日 (木) 古文書勉強会 13:00～
 24日 (金) エルマーの工房 13:30～
 25日 (土)
 26日 (日)
 27日 (月) **月末整理休館日**
 28日 (火) **休館日**
 29日 (水) **休館日**
 30日 (木) **休館日**
 31日 (金) **休館日**

展示・催し案内・・・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定を変更・中止する場合があります。

◎特設コーナー 11月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 『佐藤清明の世界』出版記念コーナー, 岡山文庫展

◎特設コーナー 12月

場 所 カウンター前の特設架

内 容 クリスマスの本

◎文化協会作品展

日時 11月3日(水)～8日(月) 9:00～19:00
(日曜・祝日は17時まで、最終日は12時まで)
場所 2階展示室

◎リサイクル市

日時 11月7日(日)～13日(土) 9:00～19:00
(日曜は17時まで 9日(火)は休館日)
場所 1階ロビー
※ 古くなった書籍や寄贈された書籍の一部をリサイクルします。
※ 今回、雑誌類はありません。雑誌類は年に1回(6月のみ)です。

◎第3回 清明を読む会

日時 11月20日(土) 13:30～14:30
場所 2階 視聴覚室
内容 「天然記念物調査録 英田編を読む」
講師 稲田 多佳子氏(佐藤清明資料保存会 顧問)
定員 30名(要予約) ※ 参加ご希望の方は図書館までお問い合わせください。

◎文化協会ちぎり絵展

日時 11月24日(水)～28日(日) 9:00～17:00
場所 2階展示室

◎おたのしみ会(クリスマスパーティー)

日時 12月11日(土) 14:00～15:00
場所 2階視聴覚室
定員 30名(要予約)

図書館ボランティア どなたでも参加できます。お手伝い下さい。

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

- ・日時 第2・4 土曜日 14:00～
- ・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～
- ・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中です。

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

- ・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00
- ・内容 おしぼり作品作製 *材料費実費負担

◎清明研究会

日時 毎月第3土曜日 13:30～ 2時間程度
会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他
内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内 大人の本

9月中旬から10月上旬に購入した図書の一部です。

◎ 詩歌

▽虚空へ (谷川 俊太郎：新潮社)

できるだけ少ない言葉で詩を書いてみたい。誕生の不思議、いま触れている感覚、死の向こう。2020～2021年に14行に凝縮して綴った、軽やかにして豊かな全88篇。『新潮』『Web新小説』掲載に書下ろしを加える。

◎ 企業・経済

▽Disruptor金融の破壊者 (江上 剛：光文社)

中学生がツイートした「銀行が危ない」のひと言で、取り付け騒ぎになった弱小地銀。感染症の蔓延で経済状況が逼迫する中、調査を開始した金融庁担当者が見たものは…。予言的金融サスペンス。『小説宝石』連載を加筆し書籍化。

◎ 日本の小説

▽翡翠色の海へうたう (深沢 潮：KADOKAWA)

誰からも必要とされず、冴えない日々を送る葉奈は、人生逆転を懸けて小説家デビューを目指す。慰安婦女性や戦争に弄された哀れな女性たちが書くべきテーマだと感じた葉奈は、沖縄へ飛ぶが…。『カドブンノベル』掲載を書籍化。

▽おまえなんかに会いたくない (乾 ルカ：中央公論新社)

10年前に北海道立白麗高校を卒業した元クラスメイトたちに同窓会の案内が届いた。高校の思い出に盛り上がる彼ら。しかし「岸本李矢さんを覚えていますか」という書き込みが波紋を呼ぶ。それはいじめで転校した生徒で…。

▽ガラスの海を渡る舟 (寺地 はるな：PHP研究所)

「みんな」と同じ事ができない兄と、何もかも平均的な妹。2人は祖父の遺言をきっかけに、ともにガラス工房を引き継ぐことになり…。大阪・空堀商店街にあるガラス工房で兄妹が過ごした愛おしい10年間を描く。

▽EV (高嶋 哲夫：角川春樹事務所)

世界中で電気自動車への移行が進む中、既存産業への配慮と圧力から、日本政府は有効な手を打てずにいた。経産省の自動車課に籍を置く瀬戸崎は焦りを募らせる。就業人口500万人超の自動車業界はどうなる？書き下ろし小説。

▽かぞえきれない星の、その次の星 (重松 清：KADOKAWA)

大切に大好きな相手であればあるほど、いまは会えない。父と娘は、画面越しで会話し…。『天の川の両岸』など、夜空にちりばめた11の小さな星たちの物語を収録。『小説野性時代』掲載を加筆修正し書き下ろしを加え単行本化。

▽子のない夫婦とネコ (群 ようこ：幻冬舎)

ネコ好きなツヨシとの結婚と同時に、子ネコとの生活が始まったモトコ。ふたりは幸せに歳を重ねてきたけれど、ネコも老いていき…。『老いとペット』を明るく描いた連作小説。『小説幻冬』連載を書籍化。

▽たそがれ大食堂 (坂井 希久子：双葉社)

マルヨシ百貨店に勤める美由起は、異動で大食堂のマネージャーに就任することに。しかし40年以上愛された大食堂は存続の危機に瀕していた。従業員たちは古き良き大食堂の未来を守れるのか？『小説推理』連載を単行本化。

▽本が紡いだ五つの奇跡 (森沢 明夫：講談社)

仕事がなかなかうまくいかない女性編集者の最後のチャレンジで実現した新作小説。その小説が人々を気持ちを奇跡のように紡いでいく…。本に関わった5人の物語。『小説現代』連載を単行本化。

▽明日、世界がこのままだったら (行成 薫：集英社)

生と死の「狭間の世界」に迷い込んだサチとワタル。死を迎えるはずだったふたりは、奇跡的に現実世界へ戻るチャンスが訪れる。だが、残酷な選択を迫られて…。『小説すばる』連載を加筆修正し単行本化。

▽カミサマはそういない (深緑 野分：集英社)

目を覚ますと、僕をいじめた奴の死体が転がる無人の遊園地にいた。そこへナイフを持ったピエロが現れ…。全7編を収録した、人間の本性をあぶり出すダークな短編集。『小説すばる』掲載を加筆・修正し、書き下ろしを加える。

▽**灼熱 BRASA** (葉真中 頤：新潮社)

沖縄生まれの勇は、ブラジルの日本人入植地で日本移民二世のトキオと出会い、無二の親友となるが…。戦後ブラジルで日本移民を二分し、多くの死者を出した「勝ち負け抗争」を題材にした長編。『小説新潮』連載を加筆修正。

▽**民王 シベリアの陰謀** (池井戸 潤：KADOKAWA)

高西環境大臣が人を凶暴化させる謎のウイルスに感染した。陰謀論者の台頭で、危機に陥る第二次武藤泰山内閣。ウイルスはどこからやってきたのか。泰山は国民を救うべく…。『小説野性時代』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

▽**翼の翼** (朝比奈 あすか：光文社)

専業主婦・円佳の息子、小学2年生の翼が難関中学の受験に挑戦することに。塾に、ライバルに、保護者たちに、噂に、円佳は振り回され…。過熱する親の気持ちに寄り添い、圧倒的なリアリティで描いた、凄絶な家族小説。

▽**フルースRed** (桜木 紫乃：文藝春秋)

釧路の街を牛耳る影山莉菜は、父の血をひく青年を後継者として育て、官僚から代議士への道を歩ませようとしていた。重い十字架を背負った女が、幾度もの裏切りの果てに辿り着いた終焉の地とは。『オール讀物』掲載を単行本化。

▽**ペッパース・ゴースト** (伊坂 幸太郎：朝日新聞出版)

中学国語教師の檀は、ある条件下で他人の明日が少しだけ観える特殊能力を持つ。彼は生徒から、奇妙なコンビが暴れ回る小説原稿を渡される。小説内の2人組「ネコジコハンター」とは? エンターテインメント長編。

▽**邯鄲の島遙かない 中** (貫井 徳郎：新潮社)

神々しい美貌の男が神生島に帰った日、血族の歴史は再び時を刻み始め…。明治維新から「あの日」の先までを鮮やかに映し出す大河小説。中は、第8～13部を収録する。『小説新潮』連載を単行本化。

▽**二十一時の渋谷で キネマトグラフィカ** (古内 一絵：東京創元社)

老舗映画会社・銀都活劇が映像配給会社を買収されることが決まった。DVD宣伝チームを率いる砂原江見は、すべての企画が止まった会社で、改めて“働く意味”を探し始め…。『ミステリーズ!』連載を加筆修正し単行本化。

▽**燃える息** (パリュスあや子：講談社)

盗り続けてしまう人、運動せずにはいられない人、緊張すると搔いてしまう人、スマホを手放せない人…。なぜやめられないのか? 現代人の依存と衝動を描いた全6篇を収録。『小説現代』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

◎ **歴史・時代小説**

▽**輝山** (澤田 瞳子：徳間書店)

大森代官・岩田鍬三郎の身辺を探るため石見銀山にやって来た金吾。代官所の中間として働き始めた金吾は、危険と隣り合わせで働く掘子たちと出会い…。学芸通信社の配信により『京都新聞』等に掲載したものに加筆修正し書籍化。

▽**涅槃 上** (垣根 涼介：朝日新聞出版)

豪商・阿部善定は、幼い八郎の中に非凡さを見出し没落した宇喜多家一家を引き取る。町家で育った八郎は武門の子でありながら町や商人の暮らしに強く惹かれる。だが青年期に差し掛かるころ…。『週刊朝日』連載を単行本化。

▽**涅槃 下** (垣根 涼介：朝日新聞出版)

直家は宇喜多家を再興する。同時に、近隣の浦上・三村と激しくつばぜり合いをくり返し、彼らの背後にいる巨大勢力の毛利・織田の狭間で、神経を磨り減らしながら戦い続け…。『週刊朝日』連載を単行本化。

▽**乱世を看取った男山名豊国** (吉川 永青：角川春樹事務所)

乱世で凋落した家に生まれた山名豊国は、幼き日から名家を再興することを悲願としていた。だが、家臣に見限られ、心ならずも裏切りを繰り返し、その果てに家を潰してしまう。そんな豊国が泰平の訪れに見たものとは?

▽**開城賭博** (山田 正紀：光文社)

饒舌に過去語りをする勝海舟。明智光秀謀反の夜の、最後の食事。武田残党が請け負ったご神木の大輸送計画…。幻視の作家が自在に語る、浪漫溢れる奇想史劇。『小説宝石』ほか掲載に書き下ろしを加えて書籍化。

▽**三国志名臣列伝 魏篇** (宮城谷 昌光：文藝春秋)

「劉備を殺すべきです」と献言された曹操は、「わが懐にはいった窮鳥をどうして殺

せようか」と言った。中国歴史小説の第一人者が描く、三国時代最強の「魏」を創った7人の名臣の物語。『オール讀物』掲載を単行本化。

▽播磨国妖綺譚 (上田 早夕里：文藝春秋)

室町時代の播磨国。庶民のために働く心優しい法師陰陽師の兄弟、律秀と呂秀のもとに異形の鬼が現れる。鬼はかつて蘆屋道満に仕えた式神で、300年以上も新たな主を求めている…。『オール讀物』掲載を書籍化。

◎ 推理・ミステリー

▽アフター・サイレンス (本多 孝好：集英社)

警察専門のカウンセラー・高階唯子の仕事は、事件被害者やその家族のケアをすること。多くを語らないクライアントの、秘められた想いに触れていき…。心揺さぶる連作ミステリ。『小説すばる』掲載を改題、加筆修正し単行本化。

▽透明な螺旋 (東野 圭吾：文藝春秋)

愛する人を守ることは罪なのか。房総沖で男性の遺体が見つかり、失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が挙がった。草薙は、横須賀の両親のもとに滞在する湯川学を訪ねるが…。

▽フィッシュボーン (生馬 直樹：集英社)

コミュニティから爪弾きにされ、「真逆の世界」を実現させると誓った3人の少年。やがてヤクザとなった彼らは、地元・新潟にある大手製薬会社の社長令嬢誘拐計画を立てることになるが。スリリングかつ切ない長編ミステリ。

▽楽園のアダム (周木 律：講談社)

大災厄により人類は1%未満まで減少し、地球上のほとんどが不浄の土地となってしまった。生き残った人々はわずかな土地で人工知能により生活を制御され、平和に暮らしていた。“殺人”などとは無縁の世界、のはずだったが…。

▽嗟う淑女二人 (中山 七里：実業之日本社)

高級ホテル宴会場で17名が毒殺。犠牲者の1人は<1>と記された紙片を握りしめていた。防犯カメラには、連続猟奇殺人に関与して指名手配中の「有働さゆり」が映っていて…。『Web ジェイ・ノベル』掲載を単行本化。

▽炎上フェニックス (石田 衣良：文藝春秋)

脅される“パパ活女子”、女性を狙う“ぶつかり男”、人気女子アナを襲った“ネット炎上”…。コロナ禍の池袋、社会の歪みが生んだ悪意にマコトとタカシが挑む。『オール讀物』連載を単行本化。

▽共犯者 (三羽 省吾：KADOKAWA)

岐阜県で発見された、顔面を激しく損壊された男性の遺体。週刊誌記者の宮治は警察が何かを隠していると疑う。さらに隣県に住む弟・夏樹の言動に不信感を抱き…。『文芸カドカワ』『カドブンノベル』連載を加筆修正し単行本化。

▽ばにらさま (山本 文緒：文藝春秋)

ニラアイスみたいに冷たい…。痛くて、切なくて、引きずり込まれる。日常の向こう側に見える心のあり様を捉えた6篇。

▽アルテミスの涙 (下村 敦史：小学館)

「閉じ込め症候群」で入院中の患者・岸部愛華が体調を崩した。産婦人科医・水瀬真理亜が診察すると妊娠が判明。寝たきりの愛華は誰に妊娠させられたのか？ 真理亜は真相を探ろうと…。『STORY BOX』連載を単行本化。

▽監禁 (秋吉 理香子：双葉社)

自宅で娘の面倒を見てくれている夫と連絡が取れないことに、看護師の三田由紀恵は胸騒ぎを覚えた。そして、かつて自分に執着していた不気味な患者を思い出して…。戦慄のサスペンス。『小説推理』連載を単行本化。

▽女子大小路の名探偵 (秦 建日子：河出書房新社)

栄の女子大小路にあるバーで、のんびりバイト店長を務めていた大夏。ところが、そこに大事件が転がり込む！ 連続女児殺害事件の容疑者になってしまった大夏は、絶縁状態だった姉の美桜に助けを求めるのだが…。

▽廃遊園地の殺人 (斜線堂 有紀著：実業之日本社)

廃墟となったテーマパーク・イリュージオンランドに招待された廃墟マニアの眞上。「イリュージオンランドは宝を見つけたものに譲る」と言われ招待客たちは宝探しをはじめめるが、翌朝着ぐるみを着た死体が串刺しになって見つかり…。

▽老虎残夢 (桃野 雑派：講談社)

碧い目をした武術の達人・梁泰隆。その弟子で決して癒えぬ傷をもつ蒼紫苑。料理上手な泰隆の養女・梁恋華。雪の降る夜、3人の平穏な暮らしは打ち破られた。師が息絶えたのは、圧倒的な密室だった…。

▽**老い蜂** (櫛木 理宇：東京創元社)

友安小輪は謎の老人の執拗ないやがらせに怯えていた。一方、都内の若夫婦が老爺に襲われ、夫が死亡し妻は行方不明になる事件が起きる。刑事の佐坂は消えた女性の行方を追うが…。『ミステリーズ!』連載を単行本化。

▽**朝と夕の犯罪** (降田 天：KADOKAWA)

アサヒとユウヒの兄弟が実行した狂言誘拐は、思いもよらない結末を迎えた。8年後、警察官・狩野雷太は衰弱した男児を保護する。その母親がかつて誘拐事件に巻き込まれていたことがわかり…。『小説野性時代』連載を単行本化。

▽**トリカゴ** (辻堂 ゆめ：東京創元社)

殺人未遂事件の容疑者は無戸籍だった。蒲田署の刑事・森垣里穂子は、捜査によって彼らが隠れ住むコミュニティを壊してしまうのではと苦悩する。だが、かつて日本中を震撼させた“鳥籠事件”との共通点に気づき…。

◎ ホラー・怪談

▽**子供は怖い夢を見る** (宇佐美 まこと：KADOKAWA)

虐待で死んだ妹を生き返らせてくれたのは、航のクラスメイトの蒼人と彼の家族だった。彼らは妹を連れて失踪した。22年後、妹と奇跡的に再会した航は、蒼人たちが不老の魔族で、世界に蔓延する感染症の原因だと知らされ…。

◎ エッセイ

▽**90歳、こんなに長生きするなんて。** (曾野 綾子：ポプラ社)

人生の最後を前にすると必要と信じてきた 90%のものが不要になる。一日一日、心の帳尻合わせをする。計算や配慮を超えた「運命」を生きて死ぬ…。「人生 100 年時代」を穏やかに全うする心得を伝える。

▽**あのごろなにしていた?** (綿矢 りさ：新潮社)

2020 年、コロナ禍により変化した家族との生活、創作への影響、目まぐるしい世界の動きについて、パンデミック収束への願いをこめて綴った日記。2021 年の心境を綴った「あとがき」も収録。『新潮』掲載を書籍化。

▽**定形外郵便** (堀江 敏幸：新潮社)

ジャコメッティ、モンテーニュ、東山魁夷、野上彌生子、ピカソ…。そのまなざしで触れ、慈しんだ作品と言葉をめぐるエッセイをまとめる。全 81 篇を収録。『芸術新潮』掲載を書籍化。

こどもの本

◎ 生活

▽**古典がおいしい!平安時代のスイーツ** (前川 佳代、宍戸 香美：かもがわ出版)

「枕草子」のけずり氷、「源氏物語」のつばきもち…。平安時代の古典に登場する 10 種類のスイーツの再現レシピを、その古典作品の内容とともに紹介する。国語と社会、家庭科が横断的に学べる一冊。

◎ 社会科

▽**ずかん世界のくつはきもの 見ながら学習調べてなっとく** (鈴木 絵美留：技術評論社)

エジプトのパピルスサンダル、オランダのクロンペン、日本の下駄…。世界のくつ・はきものを鮮明な写真で紹介しします。童話や伝説のくつ・はきものに関するコラムも掲載。スリッパ等の型紙がダウンロードできる QR コード付き。

▽**まちのナニコレ?図鑑** (小学館)

信号機、コインパーキング、電柱、踏切、街頭防犯カメラ…。道路や商店街、公園など、まちなかでよく見るものの名前や役割を、写真とイラストで詳しく紹介する。クイズ付き。

▽**調べてわかる!日本の川 1 一級河川ってどんな川?** (佐久間 博編：汐文社)

日本の川を写真やイラストとともに紹介。1 は、一級河川を取り上げ、一級河川とはなにかや、その歴史や治水、生活や産業とのかかわりなどを解説する。

◎ 災害・防災

▽災害伝承の大研究 命を守るために、どう伝える? (佐藤 翔輔: PHP 研究所)

地震、津波、火山噴火。被災体験を未来へ伝える災害伝承の役割や種類を紹介するとともに、災害伝承の具体的な例や取り組み、現在の災害伝承のかたちや未来に向けての伝え方などを解説する。

◎ 理科・自然科学

▽クマが出た! 助けてベアドッグ クマ対策犬のすごい能力 (太田 京子: 岩崎書店)

近年、クマの目撃件数や人的被害件数が多くなり、捕殺数も増えている。クマをなるべく殺さないで、被害を防ぐ方法はないのか? 人とクマが共存するための職業犬「ベアドッグ」の活躍を描く。

▽もしも動物と話せたら? (ジェイソン・ビッテル: 化学同人)

食べ物を手に入れる、危険から身を守る、お互いに助け合う…。動物たちはどのようにコミュニケーションをとっている? 動物たちの“会話”のしかたを「目で見える」「耳で聞く」などの手段に分け、イラストとともに解説する。

◎ 日本の作品

▽しゅくだいがっしょう (福田 岩緒: PHP 研究所)

今日の音楽の授業は、学習発表会で歌う歌の練習だ。だが人前で歌うことがはずかしいあゆみは、声を出さずに歌っているふりをしていた。それを友達のゆりちゃんに知られてしまい…。

▽プンスカジャム (くどう れいん: 福音館書店)

プンスカおこっているハルは、ふしぎな車を見つけました。中はパン屋さんになっていて、魔法使いのあぐりさんがいました。あぐりさんは、「そのプンスカをジャムにしないかい?」と言って…。

▽黄色い夏の日 (高楼 方子: 福音館書店)

中学生になって入った美術部で、建物を描くという課題がだされた景介。主の老女に招き入れられ、古めかしい洋館に足を踏み入れた景介は、可憐な少女に出会う。ゆりあと名乗ったその少女に景介は心引かれていくのだが…。

▽うさぎのマリーさんのフルーツパーラー まいごのこねこ (小手鞠 るい: 講談社)

森の動物たちに人気の、うさぎのマリーさんのフルーツパーラー。ある嵐の夜、まいごのこねこがマリーさんの店にやってきました。次の日、こねこを家まで送っていくと、そこはふしぎなねこだけが住んでいるふしぎな村で…。

▽天の台所 (落合 由佳: 講談社)

祖母が亡くなり、料理ができる人がいない朝田家の生活は荒れていた。このままではいけないと感じていた小 6 の天は、ひょんなことから近所の商店の店主「がみババ」から料理を教わることに…。「料理」を通じて家族の絆を描く。

▽体育がある (村中 李衣: 文研出版)

体育が苦手な 4 年生のあこ。ママの熱心すぎるサポートを負担に思っていたとき、ありのままのあこを受け入れてくれるばあばがやってきて…。体育をめぐる自分に向き合い成長していく少女を、ユーモアたっぷりに描く。

◎ 工作・あそび

▽5さいからはじめるしょうぎ (杉本 昌隆: 日東書院本社)

将棋は最高の幼児教育! 将棋の決まりから駒の使い方、必殺技、戦い方まで、まだ漢字を習っていない子どものために、駒の名前以外はすべてひらがなで、符号を使わずにやさしく説明します。詰将棋も紹介。

◎ 外国の作品

▽ねこと王さま 2 しごとをさがす (ニック・シャラット: 徳間書店)

お城が燃えて町に引っ越した王さまは、友だちのねこと楽しく暮らしていました。だけど、お金が少なくなってしまったので、ふたりは仕事を探そうと、新聞にのっている仕事を見ていくと…。

▽青いつばさ (シェフ・アールツ: 徳間書店)

16 歳のヤードランと 11 歳のジョシュは、仲よしの兄弟。ジョシュは、知的しょうがいがある兄を幼いころから守ってきました。しかしある日、ヤードランがジョシ

ュに大ケガをさせてしまい、兄弟は引き離されそうになって…。

◎ ファンタジー・SF

▽崖の下の魔法使い (吉野 万理子：学研プラス)

転入した小学校の同級生・大河とともに石造りの家を訪れたミケ。そこにはふしぎな魔法使いが住んでいて、子どもの思い出をあずかるという。ある日、ミケは、魔法使いに思い出をあずけようとするが…。友情ストーリー。

▽ジークメーア 小箱の銀の狼 (斉藤 洋：偕成社)

北海に面する洞窟の中で母親と暮らすジークメーア。海賊と戦う百人隊長・ランスを助けたことで、ジークメーアの運命が動きはじめ…。中世ヨーロッパを舞台に、様々な敵と対峙しながら成長する少年の姿を描く冒険ファンタジ。

▽ダヤンと霧の竜 (池田 あきこ：ほるぷ出版)

ダヤンが暮らすタシルの街を、巨大な台風の魔物「コリオリの目」が襲った。霧一族の娘ネブラが作りだす霧の竜と仲良くなったダヤンは、タシルの仲間たちと力をあわせて台風に立ち向かい…。

◎ 日本の絵本

▽いっぱいさんせーい! (宮西 達也：フレーベル館)



いいお天気。5 ひきの仲良しおおかみが「何しようか?」と相談しています。サイクリング、たこあげ、野原でお昼寝、高いところから景色を眺める…。いろんな意見が出ましたが、5 ひきは「全部いいね!」と全部やることに…!?

▽おもちゃびょういん (木島 誠悟：白泉社)



ボクはぬいぐるみの「ぷく」。ずっと一緒だったモモちゃんが大人になって遠くへ行ってから、ひとりぼっちだった。けれどある日、あたたかい手がボクを取り上げてくれて…。ぬいぐるみを愛する人に贈るハートフルストーリー。

▽ポップポーン (たまむら さちこ：白泉社)



あおぞらぐみの今日のおやつは、先生が目の前でつくるポップコーン。みんなで楽しく食べたあと、お皿に残っていたのは、不思議な色と形の「たね」。それを植えてみたら…。

▽おかあさんごめんなさい (みやにし たつや：金の星社)



ぼく、どろだらけの足で走り回ったり、トイレトペーパーで遊んだりして、ごめんなさい。そう言ったら、おかあさんは…。親子で一緒に楽しめる子育て応援絵本。「おかあさん」シリーズ第3弾。

▽オニのサラリーマン じごく・ごらく運動会 （大島 妙子：福音館書店）



赤鬼のオニガワラ・ケンは、地獄カンパニーのサラリーマン。地獄、極楽の両チームが総力あげて競う親善運動会に出場します。玉入れ合戦に綱引き、借り物競走、騎馬戦、かけっこ活躍しますが…。勝つのはどちらのチーム？

▽そらをとびたい （ちかぞう：小学館）



鳥のように空をとんだら、世界はどのように見えるのだろうか？ モーターパラグライダーに乗って、空から大地を撮影。富士山より高い高度4千メートルからの風景を収めた、地球を感じる絵本。

▽ヒグマの旅 森と川、山と海 （二神 慎之介：文一総合出版）



日本最大の陸上動物、ヒグマ。海から山まで、さまざま自然の恵みを求めて旅をするヒグマの暮らしを追った写真絵本。詳しい生態や体の特徴、人との関わりを解説した Q&A も掲載。図版付き。

▽因幡の素兎オオナムチ （飯野 和好：パイインターナショナル）



サメをだましたうさぎは、怒ったサメに皮をはがされてしまいました。痛みに震えていると、心優しい神オオナムチが助けしてくれました。ところがオオナムチは、荒くれ者の兄弟たちに命を狙われて…。神話絵本シリーズ第3弾。

▽おばけくんのハロウィン （新井 洋行：KADOKAWA）



いつもひとりぼっちのおばけくんですが、ハロウィンの日だけは特別！ おばけに仮装したこどもたちと一緒に遊べます。ところが、おばけくんの正体がばれそうになって…。多様性も学べる SDGs 時代の絵本。

▽ぎんいろのねこ （えがしら みちこ：金の星社）



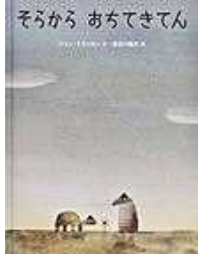
夜、友だちから返してもらった絵本を公園に忘れてきたことを思い出した女の子。お母さんといっしょに公園に行くと、女の子の家からよく食べ物をとっていくしろねこが、子ねこたちに絵本を読んでやっていた…。

▽チリとチリ川よるのおはなし (どい かや：アリス館)



お日様が沈みかけたある日、森のほうからお囃子を聞いたチリとチリリは、自転車で行ってみることに。森の入り口の黒猫のドリンクスタンドでおつきみドリンクを飲んだら、ふたりにひげやしっぽが生えて耳も大きくなり…。

▽そらからおちてきてん (長谷川義史：クレヨンハウス)



「ここがすきやねん」 ちょっぴり頑固なカメに、おしゃべりなアルマジロは、「なんかいやあなかんじ、するねん」と言いました。すると、突然、空から大きな岩が…!? 絵本作家・長谷川義史の大阪弁翻訳絵本。

▽まっくろ (黒井 健：講談社)



絵を描く授業で、男の子が画用紙をまっくろに塗りつぶした。学校が終わっても、家に帰っても、男の子は画用紙を何枚も何枚もまっくろにし続けた。大人はみんな心配顔。でも、男の子が、まっくろな画用紙を並べ始めると…?

▽せんろはつづくにほんいっしゅう (鈴木 まもる：金の星社)



東京を出発して、日本を一周する鉄道の旅絵本。新幹線、電車、貨物列車など日本全国の代表的な鉄道車両と 500 以上の路線を、スピード感あふれるイラストで紹介する。

◎ 外国の絵本

▽おばけと友だちになる方法 (レベッカ・グリーン：福音館書店)



おばけも、友だちをほしがっています。運よくおばけに見つけてもらえたときのために、新しい友だちとの正しいつきあい方をまなびましょう。おばけの基本、お世話のしかたなどを、ユーモアたっぷりに描いた絵本。

▽ヒナゲシの野原で 戦火をくぐりぬけたある家族の物語



(マイケル・フォアマン：評論社)
のどかなベルギーのヒナゲシ野原は、むかし戦場だった…。近くに住むマルテンス一家の歴史をたどりながら、戦争と人間のかかわりを描く。ヒナゲシの花が戦没者追悼の役割を担うようになった理由も紹介する。

▽**麒麟のなやみごと** （レイン・スミス：化学同人）



ぼくの首は長すぎ、細すぎ、曲がりすぎ、ぶちぶちしすぎ、くねくねしすぎ、めだちすぎ…。麒麟の子は、自分の首が悩みの種。他の動物たちの首をうらやましく思っていると、首の短い亀がやってきて…。

▽**パイロット マイルズ** （ジョン・バーニンガム：BL 出版）



犬のマイルズは最近すっかり元気がなくなった。呼んでも聞こえないこともある。飛行機を手にいれたマイルズは、ある日、空へと飛び立って…。いつかは訪れる、大切な人との別れを描く。「ドライバー マイルズ」の続きの物語。

▽**ペンギンのこまりごと** （レイン・スミス：化学同人）



海は塩辛いし、歩くとよちよち歩きみたいに見えちゃうし、はねはあっても飛べないし…。ペンギンって、いやなことばかり！ 毎日文句が止まらないペンギンですが、ある日セイウチにお説教されて…。

▽**バーナバスのだいだっそう** （ファン・ブラザーズ：学研プラス）



ここは、ペットショップの地下にある人工ペットの研究所。＜失敗作＞のバーナバスは、作り直される運命に…。でも、バーナバスは自由を求め、できそこないの仲間たちと力を合わせて、危険な冒険に乗り出します。

▽**わたしのバイソン** （ガヤ・ヴィズニウスキ：偕成社）



少女は幼いころにバイソンと出会った。少女とバイソンは時が経つのも忘れ、心を通わせる。すべてに終わりがあるということを忘れるほどに…。愛と静寂と喪、そして、やすらぎの物語。

開館時間

(4月～11月)

▽ 午前 9時～午後7時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

(12月～3月)

▽ 午前10時～午後6時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

▽毎月 月末整理日

(月末が火曜日等で休館の場合、その前日)

▽年未年始 (12月27日～1月4日)

▽蔵書点検日 (3月6日～12日)

▽年度末整理日 (3月31日)



里庄町立図書館キャラクター

里庄町イメージキャラクター

ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース

No. 342 2021. 11. 1

岡山県瀬口郡里庄町里見2621

電話 0865-64-6016